

花づな

hanazuna 2016.1

vol.
39

[花づな]

四季折々に咲き競う花々は、精いっぱい自分を自分らしく表現しているように見えます。男女が明るい未来に向かって手をつなぎ合うことを「花づな」の名に託しています。

●●● 特集

女性にとっての キャリアを考える



生涯やりがいを持って働きたいと願いながらも、結婚や出産を機に離職してしまう女性が多いようです。女性が第一線で長く働き続けるには、どのような工夫が必要なのでしょうか。管理職として働く三人の女性たちに話を聞いてみました。

ずっと働いてってどういうこと？ 女性管理職に聞きました。

女性が長く働き続けるためには、どのような工夫が必要なのでしょうか。今回の「花づな」では、市内で活躍する女性管理職3人にお話を聞きました。仕事を始めたきっかけ、意識の持ち方、働く仲間との接し方、家族との関わりなど働く女性にとって参考になる話題が盛りだくさんです。



●豊橋信用金庫 営業部長代理 松本智子さん

「女性が働きやすく 理解者の多い環境になってほしい」

●15年で変化の兆し

金融機関といえば、女性が多い職場。私が入庫したころは、結婚すると妊娠、出産を機会に仕事を辞める女性が多かったのですが、ここ15年の間に仕事復帰する女性が増えたり、若い世代で係長になる女性が増えるなど変化の兆しを感じています。

今後、一生働く女性職員が増えて、若い人たちが出産後も「仕事を続けてみようかな」と思うような働きやすい環境で理解者がたくさんいるようになればいいですね。



●家族みんなで家事分担

二人の子どもは、同じ保育園に通っていますが、私が長女、夫が二女を送っています。自己主張の強い二女は出掛ける時間に間に合わず、二人一緒に送ることができないんです(笑)。帰宅時間は

【松本智子さんのプロフィール】
平成10年に豊橋信用金庫に入庫し、
現在、4歳と3歳の女の子のママ。2
回の育児休暇を経て職場復帰し、女
性管理職(営業部長代理)となる。後
輩からの信頼も厚く、笑顔のステキな
頼れる存在です。



遅い時もあり、保育園のお迎えは双方の両親にお願いして、夕食も食べさせてもらっています。夫も炊事、洗濯、掃除、ごみ出しと何でも分担してくれるので、夫や両親にはとても感謝しています。

●病気になった時が不安

子育て環境としては、皆の協力のおかげでなんとかこなしていますが、今後、両親が体力的に大変になり、子どもを見てもらえなくなった時には、どうしようかと悩みます。子どもが病気になった時には、保育園を休まなくてはならないし、急な時に預かってもらえる所があると助かります。

ポツ
とひと息、
わたしの
リフレッシュ



休日は家族みんなでのんほいパーク、公園、児童館等へお出かけします。仕事で辛いことがあっても、太陽の下で夢中になって遊んでいる子どもの笑顔を見ると心が癒され、仕事の疲れも吹き飛んでしまいますね。



●東山保育園 園長 今神仁美さん

「基本を一生懸命やって 次のステップに」

●「好き」より「続けたい」

保育士になったのは、母から「女性も手に職をつけた方がいいよ」と言われたことが大きかったです。それでもいざ、保育士になろうと考えたものの「私は本当に保育士に向いているだろうか…」と思った時期に、先輩から「保育士を続けたい思いが強い人の方が長続きすると思うよ」と助言をいただき、肩の力がふっと抜けたのを憶えています。



●周囲に支えられた子育て

息子が一人います。子育ては無我夢中でしたが、家族の助けや息子が小学生の時に入った少年野球のチームの監督や

【今神仁美さんのプロフィール】
高校時代「長く続けられる仕事を」と考え、保育士の仕事に携わって40年。園の最高責任者として、若い保育士さんとの対話を欠かさず、「彼女たちから教えられることも多い」と話す。この春で定年を迎えるとは思えないほど若々しい園長先生です。



コーチ、保護者の方たちに見守られて過ごせました。地域の方たちにも感謝です。

●若い人から教えられることも多い

どんな仕事でも同じですが、基本の根っこの部分を頑張っ てしっかり続けてほしいです。今、自分に与えられている仕事を一生懸命やっていけば、自然にステップアップしていけると思います。若い保育士さんと話しをしていて、アイデアや発想、考え方に教えられることがよくあり、私自身、刺激を受けています。

ポツ
とひと息、
わたしの
リフレッシュ

子どもが幼いころは、仕事を終えて子どもの顔を見るのが一番のストレス発散でした。現在は、友人たちとおしゃべりをしたり、大好きなコーヒーを飲みながらとりとめのないことを考えている時です。



【米澤圭子さんのプロフィール】
昭和63年に前身の豊橋丸栄に入社。男女雇用機会均等法が施行され、総合職として女性初の正社員入社でした。毎朝の開店時間には、百貨店の一階玄関口で「いらっしゃいませ」とご挨拶。お辞儀姿の美しい米澤さんと出会うことができます。

●ほの国百貨店 営業第一部 第11課 課長 米澤圭子さん

「いろいろなお母さんが いていいんです」

●人間っておもしろい

結婚への憧れがあまりなくて“働き続ける”という観点で就職活動しました。人と接することが好きで新しいコトが好き、それで百貨店に飛び込みました。現在は一階化粧品・婦人用品雑貨売場担当で、仕入・販売計画・接客それらに関わるマネジメントなどを行っています。特に力を入れているのが、売場スタッフと接すること、お客様と接することでしょうか。スタッフが楽しくやりがいをもって働きやすい環境、お客様に喜んでもらえる売場環境を整えることが私の大切な仕事です。

●家族、まわりの協力に感謝

子どもが小さい頃は自営業をしている夫と実家の母に全面的に頼りました。まだ赤ちゃんの頃、お昼の休憩時間に連れてきてもらってこっそり授乳したこともありました。売場の先輩ママにも時短料理を教わったり、靴袋を作ってもらったことも。ファミリーサポートにも登録しました。女性がフルタイムで働きながら子どもを産み育てるには自分自身の覚悟と周囲を巻き込んでいく力が必要ですね。そしていろいろな形のお母さんがいていいんだと思います。

●社会環境の整備と理解と勇気

女性が働き続けるためにはまず環境整備、大きくは2つあると思います。一つは育児休暇などの制度、もう一つは安心して子どもを預けることができる場所の確保といった物理的な問題。しかし、いくら環境が整っても最後は育児休暇を取得しやすい、また取得後も受け入れ体制がきちんとしている企業風土の改革も必要です。あとは本人の飛び込む勇気かな。



ポツ
とひと息、
わたしの
リフレッシュ

時間が合えば主人、高1、中2の娘とお出かけ。流行りのモノ・コトを知る大切な情報源です。彼女たちの感性にびっくりすることも。ついでにふらっと立ち寄り日帰り温泉の女子トークも楽しみです。



働くお母さんを応援! 豊橋市のサポートを 活用しましょう

豊橋市では、働くお母さんの力になるために、さまざまなサポートを行っています。あなたの相談にのります。ぜひ、活用してみてください。



● ライフアップセミナーの開催

女性の就業観や就労意識を高める内容を盛り込んだセミナーを毎年開催しています。

連絡先 ▶ 市民協働推進課 ☎51-2188

● とよはしファミリー・サポート・センター

子育ての援助を受けたい人と援助できる人がネットワークを作り、保育所等への送迎や終了後の預かり、保護者の外出時の預かりを行っています。

連絡先 ▶ とよはしファミリー・サポート・センター ☎56-7500

● 子育て支援ショートステイ

保護者の病気・出産・冠婚葬祭などの場合に、お子さんを児童養護施設などで一時的に預かります。

連絡先 ▶ こども家庭課 ☎51-2320

● 病児保育

乳児・幼児または小学校に就学しているお子さんが病気になり、保育園などで集団生活ができない状態にあり、保護者が勤務等の都合で休暇が取れない場合に、保護者に代わって保育します。

連絡先 ▶ 保育課 ☎51-2324

● 子育て支援トワイライトステイ

保護者の夜間、休日の仕事などの場合に、お子さんを一時的に児童養護施設などで預かります。

連絡先 ▶ こども家庭課 ☎51-2320



▶▶▶ インフォメーション

ライフアップセミナー

全2回

「美しく健康に!女性のための健康講座～」

意外と知らない更年期障害の原因・症状や、女性特有のがんの傾向から検診の必要性を紹介します。また、骨盤の歪みや姿勢をチェックしながら自宅でできる骨盤体操を学びます。

1回目講師 ● 「医師に学ぶ!女性の更年期&がん検診について」

井嶋 真理さん(井嶋産婦人科医院院長)

2回目講師 ● 「自分で簡単にできる!体の歪みチェックと骨盤体操」

松本みどりさん(プライベートカイロサロン きらら代表)

と き ● 平成28年2月 6日⊕ 13時30分～15時30分
2月13日⊕ 13時30分～15時

ところ ● 男女共同参画センター「パルモ」(神野ふ頭町ライフポートとよはし内)

対 象 ● 女性

定 員 ● 25人(抽選)

受講料 ● 無料

託 児 ● 6カ月～小学3年生、予約制で

6日⊕は1人350円、13日⊕は1人200円必要

申し込み ● 1月27日Ⓞまでに

市役所市民協働推進課 ☎0532-51-2188

参加者
募集中!

(お申込みQRコード)

